

若手研究者によるスタートアップ課題解決支援事業  
令和5年度終了課題 事後評価結果

- 1．研究開発課題名：バーチャルリアリティを用いた小児弱視訓練用プログラム医療機器の開発
- 2．研究開発代表者氏名（所属）：猪俣 武範（順天堂大学）

【評価（公開）】

小児の弱視の早期スクリーニングおよび弱視改善のためのゲーミフィケーションプログラムの開発と事業計画書の作成に取り組み、目標に沿った成果が得られたことが評価された。

以上